

伝統の流鏝馬奉納が武雄町・山内町でおこなわれました

10月23日、武雄町の武雄神社で822年の伝統ある流鏝馬が奉納されました。1186年に源頼朝が平家との合戦に勝利し、その際、武雄神社に使者を送り、武雄領主が流鏝馬を奉納したことが始まりといわれています。

また、10月29日には山内町の黒髪神社で県内最古の流鏝馬（843年の伝統）が奉納されました。黒髪神社の流鏝馬は、1165年に始まり、黒髪山の太蛇を源為朝が退治したことを感謝して奉納されたといわれています。

両会場では、走る馬の上から射手が矢を射ると、訪れた人々から大きな歓声があふきおこっていました。



こども神輿の様子(山内)



流鏝馬の様子(武雄)



神輿方の様子(山内)

秋の全国火災予防運動 子どもたちが「火の用心」を呼びかけて



みまさか幼稚園



たちばな幼稚園

武雄消防署では、秋の全国火災予防運動にあわせ、11月10日に山内町三間坂のデイサービスセンター「げんき」において、「防火の集い」を開催しました。当日は、みまさか幼稚園幼年防火クラブの園児たちも参加し、防火にちなんだクイズや園児によるアトラクションが行われました。

また、11日には、たちばな幼稚園幼年消防クラブの園児たちと消防団員、消防署員による防火パレードが市役所から武雄温泉楼門まで行われました。園児たちは先生たちの拍子木にあわせ、元気な声で「マッチ一本火事のもと」など火災予防を呼びかけました。

花いっぱい運動～天神地区のみなさんありがとうございます～

平成20年11月3日(月)に天神区花いっぱい運動として、天神区70名の皆さんで市道天神崎・白岩線の街路樹下の植樹枡にパンジーの植栽が行われました。

天神区の景観形成が図られるとともに美しいパンジーの花々が来訪される観光客の心を和ませてくれることでしょう。

武雄市では、このように緑化を推進される団体を応援していきたいと考えております。

天神区の皆さん大変ありがとうございました。

